



平成24年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年9月30日

上場会社名 ソーバル株式会社 上場取引所 大
 コード番号 2186 URL <http://www.sobal.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 推津 順一
 問合せ先責任者（役職名） 経理財務部長（氏名） 岩崎 恭治（TEL） 03-5482-1222
 四半期報告書提出予定日 平成23年10月13日 配当支払開始予定日 平成23年11月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年2月期第2四半期の連結業績（平成23年3月1日～平成23年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年2月期第2四半期	2,971	—	149	—	151	—	81	—
23年2月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年2月期第2四半期	37.30	37.27
23年2月期第2四半期	—	—

(注) 平成24年2月期第1四半期より連結財務諸表を作成しているため、平成23年2月期第2四半期の数値及びこれに係る対前期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年2月期第2四半期	2,513	1,947	77.5	896.55
23年2月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 24年2月期第2四半期 1,947百万円 23年2月期 —

(注) 平成24年2月期第1四半期より連結財務諸表を作成しているため、平成23年2月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年2月	—	7.00	—	10.00	17.00
24年2月期	—	10.00	—	—	—
24年2月期(予想)	—	—	—	5.00	15.00

(注) 1 当四半期における配当予想の修正有無： 無

2 平成23年9月12日開催の取締役会において、平成23年11月1日付けで1株につき2株の割合をもって株式を分割することを決議しております。平成24年2月期(予想)の1株当たり配当金については、当該株式分割調整後の内容を記載しております。詳しくは「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成24年2月期の連結業績予想（平成23年3月1日～平成24年2月29日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	6,255	—	270	—	270	—	163	—	37.67

(注) 1 当四半期における業績予想の修正有無： 無

2 平成23年9月12日開催の取締役会において、平成23年11月1日付けで1株につき2株の割合をもって株式

を分割することを決議しております。平成24年2月期の連結業績予想の1株当たり当期純利益については、当該株式分割調整後の内容を記載しております。詳しくは「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3 平成24年2月期第1四半期より連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年2月期第2四半期	2,171,900株	23年2月期	2,171,900株
24年2月期第2四半期	88株	23年2月期	33株
24年2月期第2四半期	2,171,827株	23年2月期第2四半期	2,171,900株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計期間)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 上記の平成24年2月期業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご了承ください。
- 当社は平成23年9月12日開催の取締役会において、平成23年11月1日付けをもって平成23年10月31日の最終の株主名簿に記載された株主の所有株式数を1株につき2株の割合をもって株式分割することを決議しております。当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の配当状況につきましては、以下のとおりとなります。
基準日：平成23年2月期 第2四半期末3円50銭 期末5円00銭 年間合計8円50銭
基準日：平成24年2月期 第2四半期末5円00銭
- 平成24年2月期の連結業績予想の1株当たり当期純利益については、当該株式分割が期首に行われたと仮定して算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. その他の情報.....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要.....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要.....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書.....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	6
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	7
(5) セグメント情報等.....	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	7
(7) 重要な後発事象.....	7
【参考資料】	9
(1) 貸借対照表.....	9
(2) 四半期損益計算書.....	11
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書.....	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、平成23年2月期及び平成23年2月期第2四半期の数値並びにこれらに係る対前期増減率及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済といたしましては、欧州及び米国における債務問題の拡大懸念等から、先行きに対する不安が一举に浮上し、円高の進行等を招きました。さらに、東日本大震災による甚大な被害の影響から、電力不足の懸念や自粛ムードによる個人消費の落ち込み懸念等、依然として厳しい状況が続いております。

このような情勢のもと、当社グループは急速に変化する事業環境や、多様化する顧客の要望に迅速に対応すべく、スマートフォン関連の技術やクラウド周辺技術を磨きつつ積極的な営業活動を実施してまいりました。

また、当社グループの主要顧客のサマータイムの実施や残業規制、輪番休業等の影響も若干はあったものの待機工数の削減等が功を奏し、エンジニアリング事業における売上高は2,906百万円となりました。

一方、その他事業におけるRFID事業及びネット関連事業に関しましては、案件の引合い・受注が増加した結果、売上高は64百万円となりました。

以上の結果、第2四半期連結累計期間における売上高は2,971百万円、営業利益は149百万円、経常利益は151百万円、四半期純利益は81百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計額は2,513百万円となりました。また、負債合計額は566百万円、純資産合計額は1,947百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、1,169百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は58百万円となりました。これは主に法人税等の支払174百万円、たな卸資産の増加29百万円などの資金減少要因が、税金等調整前四半期純利益144百万円の計上などの資金増加要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は32百万円となりました。これは主に新規連結子会社の取得による収入61百万円などの資金増加要因が、固定資産の取得による支出23百万円などの資金減少要因を上回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は21百万円となりました。これは主に配当金の支払額21百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年4月13日付「平成23年2月期 決算短信」において発表いたしました業績予想から変更はございません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(注)当社は、平成24年2月期第1四半期より「株式会社コアード」を連結子会社とし、連結決算による開示に変更しております。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 簡便な会計処理

・ たな卸資産の評価方法

たな卸資産の簿価切下げに関して、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

・ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

・ 繰延税金資産の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

・ 税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益（損失）に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間末
 (平成23年8月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,169,435
受取手形及び売掛金	686,669
仕掛品	248,435
原材料	862
その他	148,146
貸倒引当金	△9,414
流動資産合計	2,244,133
固定資産	
有形固定資産	160,530
無形固定資産	24,794
投資その他の資産	84,241
固定資産合計	269,567
資産合計	2,513,700
負債の部	
流動負債	
買掛金	1,468
未払法人税等	68,812
賞与引当金	168,268
受注損失引当金	1,130
その他	204,290
流動負債合計	443,971
固定負債	
役員退職慰労引当金	122,582
固定負債合計	122,582
負債合計	566,554
純資産の部	
株主資本	
資本金	212,330
資本剰余金	117,330
利益剰余金	1,617,544
自己株式	△57
株主資本合計	1,947,146
純資産合計	1,947,146
負債純資産合計	2,513,700

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)
売上高	2,971,627
売上原価	2,387,205
売上総利益	584,422
販売費及び一般管理費	434,495
営業利益	149,926
営業外収益	
受取利息	170
保険配当金	1,257
その他	213
営業外収益合計	1,641
経常利益	151,568
特別利益	
固定資産売却益	247
負ののれん発生益	3,574
貸倒引当金戻入額	38
特別利益合計	3,860
特別損失	
固定資産除却損	5,084
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,249
特別損失合計	11,334
税金等調整前四半期純利益	144,094
法人税等	63,083
少数株主損益調整前四半期純利益	81,011
四半期純利益	81,011

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
 (自平成23年3月1日
 至平成23年8月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	144,094
減価償却費	10,325
負ののれん発生益	△3,574
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△38
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,944
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△27,296
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7,980
受取利息	△170
固定資産売却損益(△は益)	△247
固定資産除却損	5,084
売上債権の増減額(△は増加)	5,848
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,249
たな卸資産の増減額(△は増加)	△29,449
未払金の増減額(△は減少)	△9,528
未払費用の増減額(△は減少)	△4,606
その他	14,986
小計	115,713
利息の受取額	170
法人税等の支払額	△174,956
法人税等の還付額	850
営業活動によるキャッシュ・フロー	△58,222
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△12,516
有形固定資産の売却による収入	247
無形固定資産の取得による支出	△11,279
差入保証金の差入による支出	△9,178
差入保証金の回収による収入	3,875
新規連結子会社の取得による収入	61,282
その他	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	32,481
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△35
配当金の支払額	△21,603
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21,638
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△47,380
現金及び現金同等物の期首残高	1,216,815
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,169,435

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日）

当社グループはエンジニアリング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

平成24年2月期第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

(株式分割)

当社は、平成23年9月12日開催の取締役会において、下記のとおり株式分割の実施を決議いたしました。

1 株式分割の目的

当社株式の流動性を高め、投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

2 株式分割の方法

平成23年10月31日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載された株主の所有普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたします。

3 分割により増加する株式数

株式分割前の当社発行済株式総数	2,171,900株
今回の分割により増加する株式数	2,171,900株
株式分割後の当社発行済株式総数	4,343,800株
株式分割後の発行可能株式総数	14,800,000株

※上記の発行済株式総数は、新株予約権の行使により株式分割の基準日までの間に増加する可能性があります。

4 日程

基準日公告日	平成23年10月14日
基準日	平成23年10月31日
効力発生日	平成23年11月1日

当該株式分割が当連結会計年度の開始の日に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は以下のとおりとなります。

1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間 (平成23年8月31日)	
	448.28円

1株当たり四半期純利益金額等

当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)	
1株当たり四半期純利益金額	18.65円
潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益金額	18.63円

【参考資料】

前年同四半期に係る財務諸表等

平成24年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期に係る四半期連結財務諸表は作成しておりませんが、参考までに貸借対照表、四半期損益計算書及び四半期キャッシュ・フロー計算書を記載しております。

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度末に係る 貸借対照表 (平成23年2月28日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,216,815
受取手形	6,762
売掛金	647,573
仕掛品	186,993
原材料	710
前払費用	39,145
繰延税金資産	108,156
その他	11,150
貸倒引当金	△9,226
流動資産合計	2,208,080
固定資産	
有形固定資産	
建物	195,527
減価償却累計額	△124,989
建物(純額)	70,537
車両運搬具	6,761
減価償却累計額	△6,559
車両運搬具(純額)	202
工具、器具及び備品	61,973
減価償却累計額	△51,174
工具、器具及び備品(純額)	10,798
土地	78,907
有形固定資産合計	160,446
無形固定資産	
ソフトウェア	15,911
その他	4,447
無形固定資産合計	20,358
投資その他の資産	
長期前払費用	2,860
繰延税金資産	10,405
差入保証金	70,000
投資その他の資産合計	83,266
固定資産合計	264,071
資産合計	2,472,151

(単位：千円)

前事業年度末に係る 貸借対照表 (平成23年2月28日)	
負債の部	
流動負債	
買掛金	1,492
未払金	81,922
未払費用	46,816
未払法人税等	131,051
未払消費税等	48,264
前受金	493
預り金	15,769
賞与引当金	164,712
受注損失引当金	25,911
その他	625
流動負債合計	517,059
固定負債	
役員退職慰労引当金	67,202
固定負債合計	67,202
負債合計	584,262
純資産の部	
株主資本	
資本金	212,330
資本剰余金	
資本準備金	117,330
資本剰余金合計	117,330
利益剰余金	
利益準備金	23,750
その他利益剰余金	
別途積立金	40,000
繰越利益剰余金	1,494,501
利益剰余金合計	1,558,251
自己株式	△22
株主資本合計	1,887,889
純資産合計	1,887,889
負債純資産合計	2,472,151

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)
売上高	2,897,017
売上原価	2,413,700
売上総利益	483,316
販売費及び一般管理費	389,166
営業利益	94,149
営業外収益	
受取利息	245
保険配当金	2,654
雇用奨励金収入	330
還付加算金	4,033
その他	578
営業外収益合計	7,842
営業外費用	
支払利息	285
営業外費用合計	285
経常利益	101,707
特別損失	
固定資産除却損	3,853
特別損失合計	3,853
税引前四半期純利益	97,854
法人税等	43,059
四半期純利益	54,795

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	97,854
減価償却費	12,735
貸倒引当金の増減額(△は減少)	348
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,323
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,630
受取利息	△245
支払利息	285
売上債権の増減額(△は増加)	△67,510
たな卸資産の増減額(△は増加)	15,567
未払金の増減額(△は減少)	△48,955
その他	37,217
小計	61,249
利息の受取額	245
利息の支払額	△285
法人税等の支払額	△2,786
法人税等の還付額	150,604
営業活動によるキャッシュ・フロー	209,027
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△4,446
無形固定資産の取得による支出	△1,835
投資有価証券の売却による収入	453
差入保証金の差入による支出	△6,829
差入保証金の回収による収入	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,638
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	600,000
短期借入金の返済による支出	△600,000
配当金の支払額	△48
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	196,340
現金及び現金同等物の期首残高	903,971
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,100,312